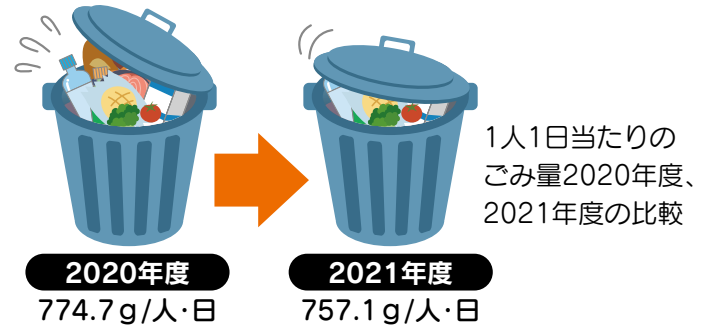


# ごみ量ひっ迫！皆さんが出したごみの一部は 市内で処理できていません

2022年1月から稼働している町田市バイオエネルギーセンターでは、市内の燃やせるごみを処理しきることができません。町田市は多摩ニュータウン環境組合多摩清掃工場に最大1万トンの可燃ごみ処理の応援を要請しており、その処理費用として年間最大3億5千万円の廃棄物処分手数料を支払い、ごみ処理を依頼している状況です。



## ごみ減量で地球にやさしいライフスタイルを目指そう！

ごみ減量は温室効果ガス排出量の削減につながります。皆さんのご協力のおかげで2021年度は昨年度に比べ、ごみの量が減少（前年度比約2.0%減少）してきていますが、2030年度の目標としている、1人1日当たりの総ごみ量714gを達成するには更なる減量努力が必要です。引き続き、地球にやさしいライフスタイルを心がけ、1人1日卵1個分(54g)のごみの減量にご協力ください。

◎町田市では1人1日当たりの総ごみ量を、2019年度比で**54g(卵1個分)**削減することを目指しています。これは町田市全体で11,500tの削減となります。



## 地球にやさしいライフスタイルは身近なところに【ごみ減量編】

□は代表的なごみダイエット項目のチェックリスト

**1 起床**

**2 朝食**

朝食のリンゴは皮ごと食べよう～

□野菜や果物の皮は必要以上に捨てないで調理してみよう

食材を無駄なく使う  
エコ得レシピはこちら

**3 ごみ捨て**

今日はごみ収集日だ！生ごみのにおいの主な原因は水分！

□生ごみは水きりで水分を減らそう※約8%削減(100gあたり約8g削減)

生ごみ処理機で生ごみの減量にチャレンジ  
市では生ごみ処理機の購入費の一部を補助しています。

**4 買い物**

□家にある食材を確認し、買い物メモを作って必要な分だけ買おう

□食材を買う時は、量り売り・ばら売り等容器包装がないものを選んでみよう(約4g削減)

マイバッグを持って買い物に行こう

**5 昼食**

ごはん少なめでお願いします！

□お店では食べられる分だけ頼み、食べ残しをゼロにしよう

□マイ箸・マイスプーンなどを利用しよう(約5g削減)

**6 カフェ**

カフェで読書でもしようかな～

□マイボトルを持参して、紙コップやペットボトルのごみを出さないようにしよう(約25g削減)

マイボトルOK店を活用しよう  
持参したマイボトルに飲み物を提供することができるお店です。お得なサービスを受けられるお店もあります。

**7 夕食**

夕飯の準備をしよう

□賞味期限が近いものから料理をしよう

□食べられる分だけ作り、食べ残しゼロにしよう

**8 お風呂**

ボディーソープを詰め替えよう

□シャンプーや洗剤などは詰め替え用を購入し、容器は繰り返し使ってみよう(約60g削減)

**9 (気づけば)**

合計約102g減量達成！

皆さんの取り組みが将来の美しい地球につながります。できることから少しずつチャレンジしてみませんか？

ごみの減量に関する取組や方法は以下の媒体で発信しています

町田市ホームページ【ごみ減量特集ページ】  
ごみ処理に関する町田市の現状、ごみ減量の方法について紹介しています。



ハスのん Instagram・Twitter  
町田市の環境に関する取組について情報発信しています。

